



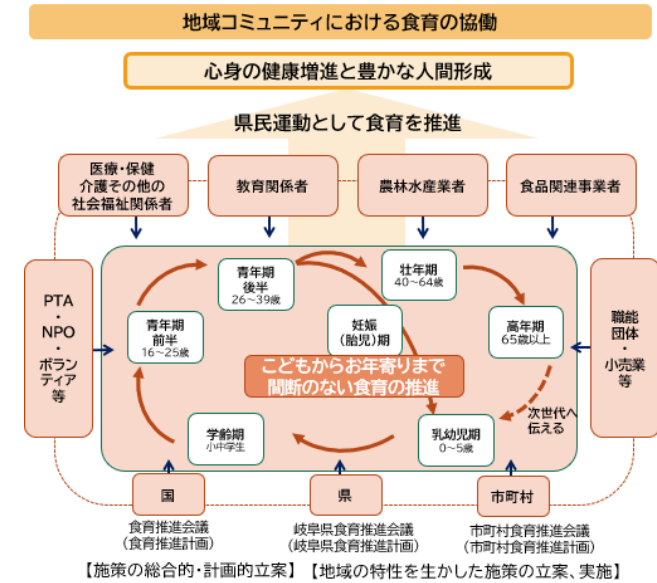
第4次岐阜県食育推進基本計画（令和6年度～令和11年度）

未来へつなぐ清流の国ぎふの食育



I 食育推進体制

県民や関係団体の自発的意思を尊重しながら、多様な主体の参加と連携・協働の下、食育を県民運動として推進します。6年度は、青年期検討会や持続可能な食検討会を開催し多くの意見聴取に努めました。



圏域食育会議

青年期検討会

II 食育推進リーダーの育成及び活動の促進

1. 食育推進ボランティア研修会

日本型食生活の普及や地域における食育の充実を図るため、食育推進ボランティアを対象とした研修会を実施しています。



食育ボランティア研修会

III 情報発信

岐阜県高校生の食生活等実態調査を教育委員会の協力により継続実施しており、6年度はその結果をもとに岐阜バス車内でのポスター掲示・デジタルサイネージを活用した啓発を実施しました。



車内掲示ポスター

IV 食育の実践活動支援及び実践活動

ライフステージに合わせた主食・主菜・副菜をそろえたバランス食の実践や食文化の継承などの、食育の実践活動を実施及び支援しています。

1. 大学と協働した食育事業
2. 企業と協働した食環境づくり
3. 地域での食文化郷土食の啓発

岐阜県の郷土料理

食生活改善推進員が動画で作り方を紹介しています。ぜひご覧ください。



日本の真ん中、東西食文化の分岐点の地
岐阜の食文化は、南北、東西に変化に富んだ地形・気候・文化、また他県との多様な文化的交流によって形成されてきました。
また、岐阜といえば、木曽川、長良川、揖斐川が流す清流の国で、鮎師で有名な鮎漁は奈良時代から伝わる漁法です。食文化は飛騨地方と美濃地方で異なりますが、飛騨牛や富嶺牛、赤かぶ漬けも有名です。

作成：岐阜県・岐阜県食生活改善推進員協議会

健康福祉部 保健医療課

令和6年度 GIFU食のマイスタープロジェクト事業

県教育委員会では、GIFU食のマイスタープロジェクト事業として、児童生徒が食の実践力を身に付けることができるよう発達の段階に応じた取組を実施しています。

小学校 ～食が分かる・食を作る・食を働きかける～

①「家庭の食育マイスター」

②「食のプロフェッショナル・味覚の授業」

県内全小学6年生を「家庭の食育マイスター」に委嘱。学校で学んだ知識や技術を生かし家庭で実践。

食の専門家より、味わうことの大切さや楽しさを学ぶ。

中学校 「中学生学校給食選手権」 ～食が分かる・食を作る・食を働きかける・食生活をつくり上げる～

【最優秀賞】坂祝町立坂祝中学校
「朝ごはんて思いをつなげ!!坂祝の野菜給食」

【調理】

【プレゼンテーション】

地場産物を取り入れた学校給食メニューを考案し応募。1次の書類審査にて8校を選出。

2次の実技審査にて賞を決定

高等学校 「高校生食育リーダー」 ～食が分かる・食を作る・食を働きかける・食生活をつくり上げる・食で未来を拓く～

ライフスタイルに応じた食生活を切り拓く力を身に付ける授業を実施

各学校のニーズに応じ、外部講師を派遣

教育委員会体育健康課

幼児・児童を対象とした食農教育

食農教育とは
生きることの最も基本的な要素である「食」と、それを支える「農」について、体験し、学ぶことを「食農教育」と言います。生命と出会い、生命と自然のつながりに気づくことで、心身の成長と人格の形成にプラスの効果があります。

岐阜県の取り組み

岐阜県では、「学校給食での県産農畜水産物の利用」や、市町村、民間団体が取り組む「農業体験などの食農教育活動」を支援しています。また、幼稚園や保育施設・食育推進ボランティアなどが、幼児や児童を対象として行う調理体験活動で活用できるよう、包丁、まな板、両手鍋などの「調理器具の貸出し」を行っています。

地産地消の啓発

岐阜県の取り組み（令和6年度）

- ・地産地消フェアの開催（年4回）
- ・朝市・直売所での食農（収穫・調理等の体験）イベントを実施（年5回）
- ・岐阜県農業フェスティバルの開催
- ・朝市・直売所を巡るデジタルスタンプラリーの実施
- ・専用サイト「清流の国ぎふ地産地消めぐり」を活用した情報発信
- ・「地産地消ぎふ応援団」の募集
- ・県内の大学・短大と連携し、地元農産物を使った「学食メニューフェア」の開催(3大学)



農政部 農産物流通課